

平成8年度 阪神大震災の被害調査に基づく
産業施設の耐震性向上に関する調査研究

目 次

序

第1章 調査研究の概要	1
1.1 背景と目的	1
1.2 調査研究内容	2
1.3 調査研究体制	3
1.4 活動概要	4
1.5 調査研究項目とスケジュール	4
第2章 代表的設備の被害・復旧状況および今後の検討課題に 関する調査	6
2.1 ライフラインにおける機械設備	6
2.2 危険物施設	16
2.3 一般ガス製造設備	32
2.4 電力供給設備	37
2.5 鉄道電気設備	44
2.6 自家用電気工作物	52
2.7 エレベータ設備	63
第3章 エネルギー・生産施設における復旧活動と耐震性向上対策の 事例調査	69
3.1 電 力 －関西電力(株)－	69
3.2 都市ガス －大阪ガス(株)－	76
3.3 高圧ガス －エム・シー・ターミナル(株)－	83
第4章 代表的被災企業の視察・ヒアリング調査	88
4.1 ヒアリング調査結果（A社（鉄鋼））	88
4.2 ヒアリング調査結果（B社（高圧ガス））	92
4.3 ヒアリング調査結果（C社（公団））	95

第5章 行政機関・協会の対応と耐震基準の再点検・改正等の調査	97
5.1 各省庁等の対応	97
5.2 各種設備の耐震基準、指針等の点検・見直しの動向調査	102
第6章 耐震性向上のための技術および研究の事例調査	109
6.1 高圧ガス設備	109
6.2 危険物施設（石油タンク）	113
6.3 変電設備	115
6.4 放射線（RI）施設	118
6.5 科学技術庁のプロジェクト	124
第7章 耐震性向上対策の展望	127
7.1 技術開発による耐震性向上等	127
7.2 産業施設における日常活動の中での地震防災活動	135
7.3 企業における地震防災システムの現状と課題	137
第8章 調査研究結果のまとめと今後の課題	141
8.1 調査研究結果のまとめ	141
8.2 今後の課題	146
<参考文献>	147